

小学5年

社会

自然災害と防災

災害の起こりやすい国土と、くらしを守る取り組み

自分で 考えて 書きましょう。わからない ときは、QRコードで 動画の 場面を 見よう。

- ① 「堤防」「砂防ダム」「ハザードマップ」の中で、山から 流れ出る 土や 石を 止める 施設は どれですか。



動画で 見る
場面 3
「災害を ふせぐ 施設」

- ② 日本で 土砂災害が 起こりやすい 理由を、国土の ようすから ひとつ 書きましょう。



動画で 見る
場面 2
「自然条件との 関係」

自然災害と防災

災害の起こりやすい国土と、くらしを守る取り組み

- ① 「堤防」「砂防ダム」「ハザードマップ」の中で、山から流れ出る土や石を止める施設はどれですか。

ヒント 「さぼう」の「さ」は砂、「ぼう」はふせぐという意味です。

答え 「砂防ダム」です。土や石をせき止めて、下流の被害をへらします。堤防は川の水があふれるのをふせぎ、ハザードマップは危ない場所やひなん場所を知るための地図です。

- ② 日本で土砂災害が起こりやすい理由を、国土のようすからひとつ書きましょう。

ヒント 日本の山のようすと、雨のふり方を思い出そう。

答え たとえば、山が多く、その斜面に台風や大雨でたくさんの雨がふると、土や石がくずれやすいからです。